

夏三作余甲第九十七号

左翼隊余令

四月十四日
今井橋東北側

一 第一線大隊ハ引続キ敵陣地ヲ攻略シ本

四月一日ヨリ

ウマ陣地ヲ攻奪中ナリ

二 新ニ^{IE}FEAS(中込)ヲ配屬セラル

三 独立山砲兵第三聯隊第一大隊(中込)ハ現陣地ニ於テ第一線

93

大隊ノ攻奪ニ協力スベシ

第一線大隊^{ウマ}陣地攻畧後可成速ニ^{ウマ}附近ニ陣地

ヲ推進スヘシ

左翼隊長

今井大佐

下達法要旨ヲ伝達シタル後余令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三作余甲第九十八號

左翼隊余令

四月一日
Y六五附近

- 一、²第一線大隊ハ敵第一線陣地帯ヲ突破シ其ノ後端ニ進出セリ
- 二、左翼隊ハ敵ニ追隨シテY六ノ線ニ進出セントス
- 三、第一線大隊ハ左翼隊正面圖上ト兵線路ニ沿フ地區ヨリ敵ヲ追出シ再後自ラ駄馬道ヲ開設シXニ、五Y六ニ兵線路ニ進出スヘシ
- 四、戰車第一中隊 白砲第十四大隊ハ再今現在地附近ニ於テ余ノ指揮ニ入ラシムヘシ
- 五、Y六ノ線ニ到達セバユ兵一小隊ヲ工兵隊長ノ指揮ニ入レシムヘシ
- 六、戰車第一中隊ハ三角標高T¹/₂西北側附近ニ於テ整備シテ待機シアルヘシ
- 七、³BAs 第一大隊(二中隊欠)ハ「ウマ」附近ニ陣地ヲ占領シ第一線大隊ノ戰鬥ニ協力スルノ準備ニアルベシ
- 八、白砲隊ハ今井橋南側附近ニ兵カヲ集結シ待機シアルベシ

七、工兵隊ハ第一線大隊ノ前進ニ伴ヒ逐次道路ヲ補修シ交通設備ヲ行フヘシ

八、予備隊ハ第一線大隊ノ後方ヲ逐次前進スヘシ

九、通信中隊ハ旅団無線一分隊ヲ属スハ聯隊本部ト第一線大隊間ノ有線連絡ニ任ズルト共ニ戰車中隊曰砲隊及旅団司令部間ノ無線連絡ニ任スヘシ

五、余ハXニ一Y六五附近ニ在リ爾後ハ第一線大隊後方ヲ先ツXニ一Y六四附近ニ又路ニ到ル

左翼隊長

今井大佐

下達法 要旨曰達後命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三休命甲第九九號

左翼隊命令

X四月一日一九〇五
二一八Y六三五

- 4
一 第二大隊ハ敵ヲ追撃シテ其ノ先頭ヲ以テ六ノ線ニ進歩セリ
二 左翼隊ハ暫ク現在ノ線附近ニ停止シ敵情地形ヲ偵察シ再後ノ追撃ヲ準備セントス
三 第一大隊ハ聯隊砲小隊 独立山砲兵第一中隊ノ一小隊 連射砲小隊 工兵一小隊ヲ配屬スハ第二大隊ト發着機ヲ交替シ敵情地形ヲ偵察シ再後ノ追撃ヲ準備スヘシ
四 第一中隊ノ一小隊及第一機関銃中隊ヲ復取セシム 第五中隊ノ一小隊ハ軍旗護衛小隊トス
五 第二大隊ハ現在地附近ニ兵カヲ集結シ大休止ヲナスヘシ 戰場ニ残置セル物件ヲ前進シ且ツ一部兵力ヲ以テ戰場掃除ヲ行ヒ速ニ主力ニ追及セシムヘシ
六 山砲兵大隊ハ前任務ヲ遂行スルト共ニ第一中隊ハ一小隊欠ヲ第一大隊ニ配屬シ速カニ同大隊ニ追及セシムヘシ
七 爾餘ノ諸隊ハ前任務ヲ續行スヘシ

八、余ハ現在地ニ在リ

左翼隊長

今井大佐

下達法令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三作余甲第一〇〇號

左翼隊司令

四月五日
X三、八 Y六三、三

97

一、兵団ハ敵第一陣地帯ヲ突破シ Y六ニ附近ニ進出セリ
第四師團、敵陣地ヲ突破中ナルモ サマツ山西南麓ハ部隊ハ
進撃ヲ見ゾ

兵團ハ二十三号道ニ沿フ地區ヲ占領シ爾后ノ前進ヲ準備ス

二、左翼隊ハサマツ山西南麓山腹道ニ沿フ地區ヲ二十三号道ニ

進出シ其ノ南側要線ヲ占領シテ敵情地形ヲ搜索セントス

三、右翼隊トノ戦斗地境ヲ左ノ如ク変更セラル

X二一 Y六四 | X二一、三 Y六二ノ線

四、第一大隊（山砲ノ一中隊（二小隊欠）及工兵一小隊屬ス）ハ前衛トナリ

本隊ノ前方約千米ヲ入ニニ、Y六三附近ヨリXニ三、五、Y六二ニ
附近ニ通ズルサマツト山西麓山腹道ニ沿フ地區ヲ二十三号道
ニ進出シ其ノ南側要線ヲ占領シ敵情地形ヲ搜索スヘシ
五、爾餘ノ諸隊ハ本隊トナリ左ノ序列ヲ以テ前進スヘシ

工兵隊（二小隊欠） 聯隊本部 第二大隊 山砲第一大隊
（第一中隊（二小隊欠）第三中隊欠） 聯隊砲小隊 独立速射砲
第三中隊

工兵隊ハ前衛ノ後尾ヲ続行シ道路ノ補修並ニ表示ヲナス
ヘシ

聯隊砲小隊及獨立速射砲第三中隊ハ其ノ行軍序列ニ拘
ラズ、咸可速ニ前方ニ在リテ臂力搬送ニ努メ其ノ指揮
機關ハ聯隊本部ニ続行スヘシ

六、通信中隊ハ無線ヲ以テ聯隊本部ト旅團司令部ト連絡

7

ニ任スヘシ

七、爾余ノ諸隊ハ前任務ヲ続行スヘシ

八、余ハ本隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

左翼隊長

今井大佐

下達法 各隊長ヲ集メ口達シタル後命令受領者ニ口達筆記

セシム

夏三作余甲第一一掃

左翼隊余令

四月六日
X=三 Y=六
ハ三
ハ八
ハ三

一、當面ノ敵ハ逐次南方ニ退却シアルモ△(四二一)口高地ニ據点

陣地アルモノ如シ

兵団ハ一部ヲ以テ三号道一二十五号道主カヲ以テ四号道ニ

沿フ地區ヨリ當面ノ敵ヲ專破前進シ一與手ニ△(四二一)口高

地附近敵陣地ヲ攻畧ス

右翼隊ハ三号道ニ沿フ地區ヨリ△(四二一)高地敵陣地ノ左側背ニ向ヒ前進ス

二、左翼隊ハ△(四二一)高地附近ノ敵ヲ攻撃スル目的ヲ以テ四号道ニ沿フ地區ヨリ敵ヲ撃破シツヽフピラール河左岸高地ニ向ヒ前進セントス

三、第二大隊(第七中隊欠BA中隊(茲)工兵一小隊屬)ハ前衛トナリ四号道ニ沿フ地區ヨリフピラール河左岸高地ニ向ヒ本隊ノ前方約五百米ヲ前進スヘシ

第五中隊ノ一小隊ヲ復取セシム

四、第一大隊ハ第三中隊ヲ現在地附近ニ残置シ主カノ南進ヲ援護シタル後一小隊ヲ以テ聯隊砲小队及独立速射砲第三中隊ノ援護ニ任ゼシメ中隊主カヲ以テ後衛トナリ本隊ノ後方約五百米ヲ前進セシメ又山砲中隊ヲ現在地ニ於テ前衛司令官ノ指揮ニ入ラシムベシ

100

八、予ハ本隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

第四師團

左翼隊

Y一八六一以北ハ福山橋一四号道路
Y一八六一以南ハXハ三三五Y一八六一Xハ三五Y一八五八ノ線

カトモン河一Xハ三三〇Y一八五九一Xハ三三五Y一八五七ノ線

右翼隊

七、左翼隊ノ戦斗地境左ノ如シ（線上ハ右ニ属ス）

工兵隊ハ前衛ノ後尾ニ続行シ道路設備ニ任スヘシ

工兵隊（ $\frac{2}{4}$ ） $\text{P} \odot$ 一通信隊一第七中隊（ $\frac{1}{3}$ ）一第一大隊（ $\frac{3}{4}$ 中隊）
一IBA（一中隊半）一联隊砲小队一独立速射砲第三中隊

六、本隊ノ行軍序列左ノ如シ

五、第七中隊ノ一小隊ヲ軍旗ヲ護衛小队トス

両軍ノ主力ハ現在地附近ニ兵カヲ集結シ本隊トナルベシ
山砲大隊ノ護衛小队ハ現在地附近ニ於テ復取スヘシ

左翼隊長

今井大佐

下達法 要旨傳達後命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三作命令第一〇三号

左翼隊命令

四月六日一七〇〇
Xニ五、Y六〇、三〇

- 一、敵ハ四号道ニ沿フ地區ヲ逐次抵抗シテ、退却シアリ
- 二、左翼隊ハ△四二、〇高地附近ノ敵ヲ攻奪ノ目的ヲ以テピラール河右岸高地ノ線ヲ占領シ敵情地形ヲ偵察セントス
- 三、前衛ハ△ピラール河右岸高地ノ線ヲ占領シ△一四二、〇高地ノ線ノ敵情地形ヲ偵察スベシ
- 四、第七中隊ヲ其ノ指揮ニ復ス
- 五、IbA(第三中隊及第一中隊(欽)欠)ハ△一四三、八南側附近ニ陣地ヲ占領シ前衛ノ戦斗ニ協カシ得ルノ準備ニアルベシ
- 五、爾余ノ諸隊ハ△一四三、八東側凹地附近ニ兵カヲ集結スヘシ

六、予ハ△一四三三ハ東南側附近ニ在リ
 聯隊砲及速射砲中隊ハ速ニ本隊ニ追及スヘシ

左翼隊長 今井大佐

下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆証セシム

夏三 作余甲第一〇四号

左翼隊人命令

四月六日 一九三〇
 Xニ五 Y六〇三

一、當面敵ハ掩蓋銃座ヲ有シ其戰車ハ敵陣地内ヲ行動シアリ
 速射砲第三中隊ハ臂力搬送ヲ以テ本六日ニ〇〇〇〇現在地
 附近ニ到着ノ予定

二、速射砲第三中隊ヲ前衛ニ増加ス

本六日ニ〇〇〇〇現在地ニ於テ前衛司令官ノ指揮ニ入ルベシ

三、予ハ現在地ニ在リ

左翼隊長

今井大佐

下達法 余令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三作余甲第一〇五號

左翼隊命令マ

四月七日
X三三、五、Y六〇、三

一、敵ハ主カヲ以テ△一五四ニ九高地ヲ小部隊ヲ以テ△一四二一、〇高地ヲ占領シアルモノ、如クニ五号道ハ敵ノ車輛部隊交通ニアリ

右翼隊ハニ五号道沿フ地區ヨリ敵陣地ノ左側背面ニ向ヒ攻出スル筈ナルモ其ノ進歩ハ未ダ詳カナラス

前衛ハフサンビセンテ河左岸ニ五号道ヲ扼シ敵ノ交通ヲ阻止ニアリ

左翼隊ハ△一五四ニ九高地ノ敵ヲ攻出スル目的ヲ以テ△一四二一、〇高地ノ敵ヲ駆逐シフサンビセンテ河右岸高地線ヲ占領シテ敵情地形ヲ偵察シ攻出ヲ準備セントス

- 三、第二大隊（BA第一中隊（一小隊欠） 独立速射砲^{第三中隊} 工兵一小隊ヲ配属ス）ハ右第一線トナリ「サンビセンテ」河左岸三又路南側台地ヨリ右岸三又路附近ニ百メートル間ヲ占領シ敵情地形ヲ偵察スベシ
- 四、第一大隊（第一中隊欠 联隊砲一小隊 工兵一小隊ヲ属ス）ハ「サンビセンテ」河右岸三又路ヨリ以東（同河右岸高地線）ヲ占領シ敵情地形ヲ偵察スヘシ
- 五、兩大隊ノ戦斗地境左ノ如シ（線上ハ右ニ属ス）
△二四二〇 西方道路屈曲点「サンビセンテ」河右岸三又路一
二十六号道路ノ線
- 六、I BA（一中隊半欠）ハ現在地附近ニ陣地ヲ占領シ兩大隊ノ戦斗ニ協カスルノ準備ニアルヘシ
- 七、工兵隊（三小隊欠）砲兵隊ノ陣地占領ヲ援護シ其ノ陣内交通設備ニ任スヘシ

八、¹⁴ 第一中隊ハ予備隊トス

予備隊ハ「ヨ」ラール河右岸四号道北側附近ニ位置スヘシ

九、通信中隊ハ联隊本部ト兩大隊間、有線無線連絡ニ任ス

ヘシ

一〇、予ハ現在地ニ在リ

左翼隊長

今井大佐

下達迄大隊長ニ要旨ヲ達後命令受領者ヲ集メテ達筆

記セシム

夏三作命^甲第一〇六舞

左翼隊命令

四月七日一、〇〇
X三、五 Y六〇、三

一、當面ノ敵ハ其ノ陣地前線ヲ自動車道路附近ニ置キ既設

陣地ヲ設備シアルモノ、如シ

二、左翼隊ハ依然綿密ニ敵情地形ノ偵察ヲ続行セントス
 三、第二大隊（配屬部隊如故）ハ前令ニ不拘現在地附近ニ於テ敵情

地形ノ偵察ヲ続行スヘシ

四、第一大隊（配屬部隊如故）ハ前令ニ不拘其ノ兵カラ一四三三、八高地北側附近ニ集結シ特ニ敵陣地ノ左翼方面ノ敵情地形ヲ偵察スヘシ

五、兩大隊ノ搜索地境左ノ如ク変更ス（線ハ右ニ屬ス）

X二三、一 Y五八、一 附近道路廢曲点 X二三、三 Y五七、七 X三四、五 Y五六、五ノ線

六、前令ノ諸隊ハ前任務ヲ続行スヘシ
 七、予ハ現在地ニ在リ

左翼隊長

今井大佐

下達法 各隊長ヲ集メ口達シタル後命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三作余甲第一〇七號

左翼隊命令

四月十七日一八〇〇
X二五 Y六〇三

一、當面ノ敵情大ナル変化ナク其ノ陣地ノ左翼ハ△一四五〇西方
約一^哩ノ如キモ未ダ明ナラス

第一大隊ハ一部ヲ以テX二五 Y五六六附近ヲ占領セリ

二、左翼隊ハ逐次搜索據点ヲ推進シ更ニ敵情地形ヲ搜索セ
ントス

三、第一大隊ハ現搜索據点ノ兵カヲ強化シテ之ヲ確保シ其ノ一
部ヲ更ニ推進シテ敵情地形ヲ搜索スヘシ

四、第二大隊ハ依然現陣地ニ在リテ敵情地形ヲ搜索スルト共ニ
當面ノ敵ヲ制シ第一大隊ノ搜索ヲ容易ナラシムヘシ

五、通信中隊ハ新ニ第一大隊搜索據点ト第一大隊本部間ニ
電話網ヲ構成シ其ノ連絡ニ任スヘシ

六、用余ノ諸隊ハ前任務ヲ続行スヘシ

108

1337

今井大佐

夏三作余甲第一口八號

左翼隊命令

八四
 二
 三
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

104

一、第一大隊ハ主カヲ以テ×ニ三、四、五附近ニ進歩シ又第二
大隊ハ一部ヲ以テ当面ノ敵ヲ夜襲△一五四、九附近ニ戦果ヲ
擴張セリ

二、左翼隊ハ当面ノ敵ヲリマイン山ニ向ヒ追集セントス

三、第二大隊ハニ六号一五号一ニ七号道ニ沿フ地區ヲリマイ山

二向ヒ
追尋スヘシ

四、第一大隊ハ当面ノ敵ヲ東方ニ向ヒ壓迫シ△一五四、九南側附近ニ兵力ヲ集結スヘシ

五、予備隊及工兵隊ハ四号道ニ沿フ地區ヲ△一五四三九高地北

側地區ニ向ヒ前進スヘシ

六、予ハ△一五四三九高地ニ向ヒ前進ス

左翼隊長

今井大佐

下達法要旨ト達後命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三作余甲第一〇九號

追撃隊命令

四月八日
二五号道サビセンテ河橋梁

一、当面ノ敵ハ退却セリ

兵団ハリマイ東南「マラン」ガ河線ニ向ヒ敵ヲ追撃ス

二、左翼隊ハ追撃隊トナリ二六号一五号一ニ七号道ニ沿フ地區

ヲリマイ山ニ向ヒ敵ヲ追撃セントス

三、第二大隊（第六中隊欠山砲第一中隊（五）工兵一小隊属）ハ前衛

トナリ本隊ノ前方約六百米ヲ二六号道一五号道一ニ七号道

ニ沿フ地區ヲリマシ山ニ向ヒ敵ヲ追害スヘシ

四 田舎ノ諸隊ハ本隊トナリ左ノ行軍序列ヲ以テ前衛ノ後方ヲ続行スヘシ

工兵隊(三)ト一ト。一第六中隊一第一大隊一山砲兵大隊(一中隊半)一聯隊砲小隊一独立速射砲第三中隊

工兵ハ前衛ノ後尾ヲ続行シ道路ノ補修ニ任スヘシ

五 戦車隊ハ依然前任務ヲ続行シ或可シ速カニ本隊ニ追及スヘシ

六 独立臼砲第十四大隊ハ再令兵団ノ直轄トス現在地ニ於テ其ノ指揮ニ入ルヘシ

七 予ハ本隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

追害隊長

今井大佐

下達法令令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

夏三作余甲第一一〇番

追撃隊命令

四月八日一四三〇
△T2北側附近

一、追撃隊ハ「リマイ」山ヲ経テ「アランガ」河線ニ向ヒ敵ヲ追撃

シ敵陣地ノ左側背ニ迫リ之ヲ圧倒殲滅セントス

二、聯隊砲ハ砲一門連射砲中隊ハ砲二門ヲ臂カ搬送シ用

余ハ最小限ノ監視人員ヲ残シ△T2北側「マ」河谷ニ残

置スヘシ

三、戦車隊ハ△T2北側「マ」河谷ニ兵カヲ集結シ待機シア

ルヘシ

四、第一大隊ハ歩兵約ニヶ分隊ヲ残置シ右残置部隊ヲ整備

セシムヘシ

五、予「リマイ」山ヲ経テ△T2ニ向ヒ前進セントス

追撃隊長

人ヲ井大佐

下達法余令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

夏三作余甲第一一號

追撃隊命令

四月九日
リマイ山頂、三〇

一、追撃隊ノ果敢ナル追撃ニ依リ海岸道方面ノ敵ハ潰走シ、
師団ハ之ヲ急追中ナリ

兵団ハリバンチンガン河左岸ノ敵ニ対シ攻撃ヲ準備ス

二、追撃隊ハ追撃ヲ中止シ一部ヲ以テリマイ山ヲ確保シ主力ヲ

以テ一四九八、五高地北方地區ニ兵カヲ集結シ、
再後ノ攻撃ヲ

準備セントス

三、第七中隊(三ノ)ハリマイ山頂ヲ占領シ之ヲ確保スヘシ

無線一分隊ヲ屬ス

四、再令ノ諸隊ハ其ノ行軍序列ノ反対順序ニコマラシ河々谷三

又路ニ向ヒ前進シ、
又路ヲ先頭ニ左ノ順

序ニ道路両側地區ニ兵カヲ集結スヘシ

五、一、通信中隊一、第一大隊一、聯隊砲小隊一、
独立速射砲

五、

中隊一山砲兵大隊一エ兵(三)一第ニ大隊(第七中隊(三)ヲ欠)

予ハ現在地ニ在リ
逐次前方ニ推進シテ本隊ノ先頭ニ至ル

追撃隊長 今井大佐

下達法 命令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

夏ニ作余甲第一一二師

聯隊 命令

四月九日
ママラ河橋一ノ橋

一、東海岸方面ノ敵ハ潰走シ西海岸方面ノ敵モ動搖シアリ
兵團ハ一部ヲ以テ「パンチン」ガ「河」左岸台上ヲ占領シ主カラ三
号及ニ五号道交叉点附近ニ集結シ「河」西方地区ノ敵

ニ対シ攻撃ヲ準備ス

142i ハ先遣隊トナリ三号及ニ五号道交叉点附近ニ進出シ敵情
地形ヲ搜索シ122iノ有力ナル一部ハ「マリベス」南側噴唇ヲ占

島 1 通信中隊 1 第一大隊 (第三中隊欠) 1 第二大隊 (第七中隊 (2/3) 欠) 1

旅田三兵隊下五一山砲兵第一中隊一聯隊砲小隊一独立連射砲
第三中隊

七

予ハフマラ河橋梁ニ在リ
後本隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

聯隊長

今井大佐

下達法 要旨口達後命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム